

## 2017年度(平成29年)重点課題1 (案)

### 【自立地域生活づくり】

#### ■2016年度まとめ

2016年12月に多くの女性スタッフが退職した事により、女性利用者の自立地域生活づくりを可能にする支援の提供が、現実には難しい状況になってしまいました。

男性利用者の利用に大きな影響はありませんでしたが、ニーズに対しての過密な派遣傾向は変わらない状況になっています。グループホームでは、新たな入居者を迎えました。

一方自立地域生活づくりの検討は十分に出来ませんでした。

#### ■2017年度方針

利用者の地域支援事業、体験宿泊の立て直しを図りながら、新たなグループホームづくりの準備を進めていく、「地域で共に生きる」法人理念を大切に、個々の自立地域生活を重視した、自立地域生活づくり検討会を中心に、将来への検討をしていく。

目的:利用者の地域支援と体験宿泊の再構築と、新たなグループホームの準備を進めていく。

方針:自立生活づくり検討会を、地域支援・体験宿泊、グループホームの課題検討の中心に位置づけ、「共にいきる地域づくり」の理念を大切に、取り組みを行っていく。

#### ■地域派遣検討事項

- ・利用者の地域支援のニーズや検討課題を各会議で検証していく。
- ・体験宿泊は、参加メンバーの募集に加えて、若い世代の生活づくりを企画、検討していく。
- ・本人・利用者と面談をして、ニーズの再確認、支援計画の再評価を進めていく。
- ・65歳以上の利用者は、介護保険制度に移行します。65歳になっても地域で暮らせる様に検討をしていく。

#### ■グループホーム検討事項

- ・家族の高齢化を見すえて、本人のくらしの将来設計を進めていく。
- ・スタッフ、本人共に、防災への対応の強化を図っていく。
- ・スタッフ間の連携や協力体制、チームワークを強化していく。
- ・地域での交流会の計画・実施を検討していく。

#### ■その他

- ・会議実施日 : 毎月第3月曜 13:00~13:45
- ・会議メンバー : 後藤代表理事 瀬井副代表理事 明星事業所長  
事務局担当スタッフ ( )  
家族、本人、スタッフ